

フブ・服部の中国通信

爆倉

天安門の自爆テロ？が記憶に新しいところですが、別に中国の倉庫が爆破されたわけではありません。



旧正月が近づくとつれ、中国の物流も忙しくなります。

先日インターネットで見て唖然としたのですが、↑は旧正月前後の宅急便倉庫内の状況です。EMSや佐川、ヤマトといった名称でお馴染みですね。

「こんなのどうやって整理してるんだ？」・・・はい、整理できません。もちろん到着がかなり遅れるのも常態化しております。

今のところ弊社でも紛失までは行かないまでも荷物が着くまでかなり待たされるというようなケースには何度か遭遇しています。この時期には大至急宅急便で中国からサンプルを・・・納期はないけど日本側から資料を・・・と言うのはやめた方が無難です。下手をすると船便より時間がかかってしまいかねませんので・・・。

タイミングが合うようでしたら私含め弊社人員もご活用ください。尺角サンプル10枚！というような事を言われるとさすがに困ってしまいますが（汗）

・・・というわけで、今回は年末直前、旧正月スペシャル（笑）でお届けいたします。

旧正月スケジュール

すでに営業員より通知がいつているかと思いますが、2014年の旧正月は**1月31日**です。その前2週間、後ろ1ヶ月程度はいわゆる「お休みモード」となり、生産能力のダウン、ミスの増加などクレームの原因となりうる要因が盛りだくさん、もちろんお施主様のタイミングありきな部分もあり、コントロールしたくてもできない部分が多分にあるかとは思いますが、春彼岸向けのご注文は極力年内にご注文いただくようお願いしております。困ったことに2014年は日本の正月～旧正月までの営業できる日数がかなり短く、日本の正月が明けてからお施主さんと商談されるようなお話ですと、旧正月までの日数がかなり短い上に、(もちろん無い様最善を尽くしますが)商品に問題があった場合、日程的に交換の手配が少々厳しいこととなります。まして「お休みモード」、工場の集中力もかなり散漫になっておりミス発生の危険性も大きいです。ご無理申し上げますが、ご商談の際には何卒心の片隅にでも「旧正月」という単語を置いていただけますよう、よろしく願いいたします。

※これまた既出ではありますが、参考に私よりはるかにキッチリした上司M作成の旧正月スケジュール表を添付させていただきます。やはり春彼岸前だと少々受注をお急ぎいただいたほうがよさそうです。

・御発注～納品までのタイムスケジュール												
御注文締切日(目安)	12月16日	12月23日	12月26日	1月6日	1月10日			1月10日	2月10日	2月17日	2月24日	3月3日
中国側船積日	12月28日	1月4日	1月11日	1月18日	1月25日	2月1日	2月3日	2月15日	2月22日	3月1日	3月8日	3月15日
日本側入港日	1月1日	1月8日	1月15日	1月22日	1月29日	2月5日	2月12日	2月19日	2月26日	3月5日	3月12日	3月19日
通関日	1月6日	1月9日	1月16日	1月23日	1月30日	2月6日	2月13日	2月20日	2月27日	3月6日	3月13日	3月20日
備考				生産量減少 品質危険		取扱なし		生産量約20-30%	生産量約50-70%			徐々にフル稼働
									日本石材センター株式会社			
									2013/11/26			
	↑ 税関12/29 1/3開庁 乙仲1/6		↑ この週のみ我社の最終営業日(12/27)にあわせて、 12月26日にしています									

値上げ?

はい、正直脅されています。今年は中国側の値段自体は大きく上がらなかったのですが、為替が大きく円安に動いたこともあり、不本意ながら値上げをお願いしてしまいました。来年は今年中国側の上げ幅が大きくなかった分値上げが来そうで怖い。蓋を開けてみれば今年のように結局一部石種のみで全体としては大差ないというパターンを心底期待しているところであります。工場の社長さんお願いします!

それでは本年も残すところあと1ヶ月、ラストスパート頑張ってくださいませ。

フブ・服部